日本初の地域プロジェクト！84%の若者が「海外スタディツアー」に”行きっぱなし”なんてMOTTAINAI（もったいない）！～グローバルな視点を持った若者が、環境問題に取り組むための育成システムづくり（東海モデル）～

〒460-0004
愛知県名古屋市中区
新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
電話：052-228-8109
E-mail：info@nangoc.org
http://nangoc.org/

ひろげる助成 3年目
知識の提供・普及啓発

スタディツアー合同説明会

WEBサイト年間閲覧数	29,162件
意見交換会の参加人数	11人
今年度計画の達成度	100%
活動の全体目標に対する達成度	100%

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

●参加者数が目標より下回った事業もあり、広報と集客に課題が残った。

■工夫した点

●Facebook等を活用し、情報発信に努めた。

●「ワールド・エコ・カレッジ」は、ネパール料理レストランで開催。訪問国を感じられる雰囲気を作った。

課題

「行きっぱなし」となっている海外スタディツアー参加者が、地域の環境NGOとつながらず、活動が広がらない現状。

目標

●海外ボランティア関心層とNGOの出会いの場作り。
●海外ボランティア体験者が環境や訪問国への理解を深める。
●地域NGOが団体間の情報と運営方法を共有し、学ぶ。

活動内容と成果

●海外ボランティア関心層とNGOの出会いの場「スタディツアー合同説明会」、そして海外ボランティア体験者がグローバルな環境問題や訪問国について理解を深める「ワールド・エコ・カレッジ」を開催。

●「フォローアップ体制強化のための意見交換会」を参加型ワークショップ形式で開催。NGOが団体間の情報と運営方法を共有し、学び合った。

フォローアップ体制強化のための意見交換会

全助成期間の活動を振り返って

1年目、2年目をふまえ、3年目は一人一人が持つ体験や学びを共有するための参加型ワークショップにこだわり、事業を開催した。また、意見交換会では、団体間の情報共有とスタッフのスキルアップに焦点をあてた。参加者、参加団体が、この3年をきっかけに次への一歩を踏み出すことを意識し、3年目を締めくくった。また、ツアー帰国後も継続してNGO活動に関わってもらうことを目的に、専用WEBサイトを引き続き運営する。

ワールド・エコ・カレッジ

今後の展望

●加盟団体と協働し、NGO活動の魅力を広く伝えていく。

●ツアー参加者がNGO活動の担い手となるようなフォローアップと、各団体スタッフのスキルアップをサポートし、東海地域全体的な基盤強化、向上に貢献していく。

●ネットワークNGOとして、加盟団体と連携を強化し、情報収集を行う。その中で、外部団体や企業との連携の可能性もさぐり、加盟団体とのマッチングの仕組みを検討していく。